

# KMS Player

## 取扱説明書

### 追加機能 スライド操作機能編

第1版 2024年3月2日更新

こだまりサーチ株式会社

## 目次

1.	はじめに .....	1
2.	スライドの操作 .....	2
2.1.	スライドを設定する .....	2
2.2.	スライド一覧画面 .....	3
2.2.1.	補足ブロックの設定 .....	6
3.	スライド付コンテンツを利用する .....	7
3.1.	スライドプレイヤー(活動モジュール)を設置する .....	7
3.1.1.	スライドプレイヤーをコースに設置する .....	7
3.2.	学生が活動モジュールを利用する .....	10
3.2.1.	実際にコンテンツを視聴する .....	10

## 注記

仕様は予告なく変更になる場合があります。

利用するSaaSやPaaSの仕様は日進月歩であるため、本書での解説と一部が噛み合わない場合がありますが、その場合は現行動作を優先してください。

# 1. はじめに

本書では、KMSプレイヤー（以下、「本製品」といいます）のオプション機能である「スライド管理プラグイン」および「スライドプレイヤープラグイン」（以下まとめて「スライドプラグイン」といいます）の操作について解説します。

本プラグインを導入すると、コンテンツと連動してスライドの画像を表示することができ、コンテンツの理解度が格段に高まります。

## <動画がメインとなるコンテンツ再生>



The screenshot shows a video player interface for 'Open Data literacy'. The main content area displays a slide with the question 'タンゴを見たことはありますか?' (Have you ever seen tango?). Below the question are three illustrations: a film strip with a flame, a hand pointing to a question mark, and three couples dancing tango. The video player controls at the bottom show a progress bar at 0:20, a play button, volume, and a '720px' resolution indicator. A '受講終了' (Course Completed) button is visible in the bottom right corner.

## <スライドがメインとなるコンテンツ再生>



The screenshot shows the same video player interface, but the main content area displays a slide with the same question. Below the question, there are three bullet points with corresponding images: '映画の中のタンゴ' (Tango in movies) with a movie poster for 'PUERTO NUEVO', '新聞記事でのタンゴ' (Tango in newspaper articles) with newspaper clippings, and '燃える魂と情熱〜それがタンゴの特長' (Burning soul and passion ~ that's the feature of tango). The video player controls are identical to the previous screenshot.

なお、動画のアップロードやコンテンツの利用等については、教員操作編のマニュアルを参照してください。

## 2. スライドの操作

アップロード後にエンコードされ、再生可能になった動画コンテンツに、スライドの画像を設定してゆきます。

### 2.1. スライドを設定する

スライドを設定するには、スライド管理プラグインを利用します。

スライド管理プラグインが導入されている場合には、コンテンツ詳細画面に「スライド」項目が表示されています。

コンテンツ / コンテンツ詳細

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 の詳細

ファイル名	tango_854x480_768kbps.mp4		
説明			
タグ			
ファイルサイズ	15.73MB		
再生時間	0:02:43		
エンコードプリセット	H264MultipleBitrateSD		
エンコードファイルサイズ	48.90MB		
公開情報	#	公開終了日時	暗号化
	1	2074年 02月 15日(木曜日) 18:48	有効 ClearKey
	2	2074年 02月 15日(木曜日) 18:48	有効 DRM
ポスター	ポスターは登録されていません。 		
チャプター	未登録 		
コンテンツ分析	メタデータ未抽出 		
スライド	無効 		
作成日時	2024年 02月 28日(水曜日) 18:40		
最終更新日時	2024年 02月 28日(水曜日) 18:45		

[再生の確認](#)

この  ボタンをクリックすると、スライド一覧画面に進みます。

## 2.2. スライド一覧画面

スライド一覧画面を表示すると、以下のように表示されます。  
(スライドが設定されていない場合です)

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 のスライド一覧

スライドが設定されていません。 ×

[スライドの追加](#)

ここで「スライドの追加」ボタンをクリックします。

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 のスライド

ファイルタイプ

スライドの言語

[保存](#) [キャンセル](#)

ここでは、スライドのファイルタイプとスライドの言語を選びます。ファイルタイプは画像かPDFを選べます。また、複数の言語のスライドを設定できます。

「保存」ボタンをクリックすると、スライド一覧画面に戻り、追加したスライド（まだ中身がない状態）が一覧に表示されています。

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 のスライド一覧

言語	ファイルタイプ	削除	デフォルト	有効	補足ブロック
<a href="#">Japanese / 日本語</a>	画像ファイル	×	<input checked="" type="checkbox"/>	×	なし

次に、言語のリンクをクリックして、スライドのコンテンツを追加してゆきます。

[コンテンツ](#) / [コンテンツ詳細](#) / [スライド一覧](#) / [スライド](#)

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 のスライド

ファイルタイプ	画像ファイル
言語	Japanese / 日本語
補足ブロック	なし
ファイル数	0
ファイルサイズ	0B

[画像ファイルを追加](#)

まず、「画像ファイルを追加」ボタンをクリックします。すると、以下の画面が表示されます。ここには同時に複数の画像をアップロードできます。


## ファイルのアップロード

画像ファイル ! 最大ファイルサイズ: 1 GB / 最大ファイル数: 20


📄 📁 📥

🗪 ☰ 📁


📁 ファイル




スライド1.JPG




スライド2.JPG




スライド3.JPG




スライド4.JPG



スライド5.JPG



スライド6.JPG



スライド7.JPG

許可されるファイルタイプ:

- イメージ (JPEG) .jpeg .jpg
- イメージ (PNG) .png

アップロードキャンセル

?

上記のように画像をセットしたら「アップロード」ボタンをクリックします。

アップロードが完了すると、以下のようにアップロードした画像がセットされます。

[コンテンツ](#) / [コンテンツ詳細](#) / [スライド一覧](#) / [スライド](#)

画像ファイルのアップロードが完了しました。 ×

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 のスライド


ファイルタイプ	画像ファイル
言語	Japanese / 日本語
補足ブロック	なし
ファイル数	7
ファイルサイズ	543.42KB

ページ番号	表示開始時間	表示位置	アクション	削除
<a href="#">1 ページ</a>	0:00:00	<input checked="" type="checkbox"/>		
<a href="#">2 ページ</a>	0:00:23	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<a href="#">3 ページ</a>	0:00:46	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<a href="#">4 ページ</a>	0:01:09	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<a href="#">5 ページ</a>	0:01:32	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<a href="#">6 ページ</a>	0:01:55	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<a href="#">7 ページ</a>	0:02:18	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

[画像ファイルを追加](#) [スライドの編集](#)

この画面で、各スライド画像の切り替え時間（表示開始時間）や、表示位置、アクション（このスライドが表示されたときに動画を一時停止する）を設定したり、不要なスライドを削除したり、といった操作ができます。

アイコン	機能
表示位置	スライドごとにスライド画像をメインビュー（大きい方の枠）に表示するか、サブビュー（小さい方の枠に表示するか）を設定します。 チェックONのときはスライドが大きく表示され、OFFのときはスライドが小さく表示されます。
アクション	そのスライドが表示された時に、動画を停止する機能があります。 クリックすると、以下の2つの状態を切り替えることができ、上の方はこのスライドが表示されたときに、自動で動画を停止します。  停止させたくないときは、クリックして四角のみの状態に戻します。

以上で、スライドの準備は完了です。

## 2.2.1. 補足ブロックの設定

補足ブロックとは、再生画面での以下の部分を指します。



ここでは、画像を含む任意のHTMLコンテンツを設置できます。  
スライド画面で補足ブロックの ⚙ ボタンをクリックすると以下の画面が表示されます。

### tango\_854x480\_768kbps.mp4 の補足ブロック

スライドの言語 Japanese / 日本語

タイトル

コンテンツ

削除 ?

タイトル名、コンテンツの編集欄が用意されます。  
ここで言語を選択すると、Moodleの言語選択に連動して、補足ブロックの表示内容を切り替えることができます。  
コンテンツは、画像やHTMLタグ等を使って、自由にコンテンツを設定できます。  
設定したら、[設定する] ボタンをクリックして保存します。



## 3. スライド付コンテンツを利用する

基本的な操作は、別冊のマニュアル「教師操作編」の「3.コンテンツを利用する」と同様です。以下では、差異のある部分のみ記載します。

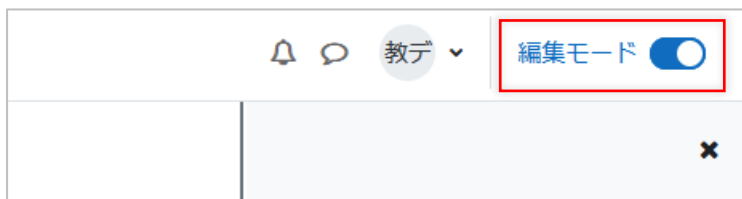
### 3.1. スライドプレイヤー(活動モジュール)を設置する

通常の活動モジュールと同様の方法で設置できます。

#### 3.1.1. スライドプレイヤーをコースに設置する

##### (1) 編集モードを開始する

【編集モード】ボタンをクリックします。



##### (2) 【活動またはリソースを追加する】リンクをクリックする

編集モードに切り替わったら、「KMSスライドプレイヤー」活動モジュールを追加したいコースセクションの【活動またはリソースを追加する】リンクをクリックします。



### (3) KMSスライドプレイヤーを追加する

表示されるダイアログから、「KMSスライドプレイヤー」をクリックします。



すると以下のような設定画面が表示されますので、名称等を設定します。



なお、使用するコンテンツの選択では、スライド付コンテンツだけしか選択できませんので注意してください。

また、スライドプレイヤーでは、以下のアピランスの設定が可能です。

スライドと動画 の入れ替え操作	?	入れ替え操作を許可する
スライドをク リック時の動作	?	何もしない

設定項目	機能
スライドと動画の 入れ替え操作	スライドと動画の入れ替え操作をユーザに許可するかどうかを設定します。許可すると受講時に入れ替え操作を行うボタンが表示されます。
スライドをクリック 時の動作	ユーザがスライドをクリックした時の挙動を設定します。「何もしない」と「次のスライドまでスキップする」のいずれかを選べます。

## 3.2. 学生が活動モジュールを利用する

### 3.2.1. 実際にコンテンツを視聴する

活動モジュールをクリックすると、[受講開始] ボタンがありますので、クリックします。



すると、視聴画面が表示されます。



位置指定ボタンが表示される設定では、左下にボタンが表示され、クリックするとスライドと動画を入れ替えることができます。

視聴が終了したら、[受講完了] ボタンをクリックし、受講概要画面に進みます。

democourse / タンゴの歴史 / 受講概要

KMSスライドプレイヤー

## タンゴの歴史

### 受講概要

コンテンツ	ステータス	再生範囲の割合 (%)	再生回数 (回)
1 タンゴの歴史	受講済	98.77%	0

すべてを送信して終了する

受講結果を提出する場合は、[すべてを送信して終了する] ボタンをクリックします。

以上。